

2020年度

事業計画書
予算計画書

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

事業計画

循環型社会の構築を目指し、行政・消費者・産業界が緊密な連携のもとに3R（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）活動を推進するため、以下の事業を実施する。

1. リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰の実施

3R活動に率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている個人・グループ・学校・事業所・地方公共団体等を表彰する「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」を実施する。

協議会会員及び地方自治体等の推薦機関を通じて候補を募集し、有識者等による審査委員会において受賞者を選定する。

結果は冊子やホームページ等で公開するとともに、記者クラブや報道機関へ広報する。

表彰式は10月の3R推進月間に合わせて挙げる（10月27日予定）。

賞の種類は、内閣総理大臣賞、財務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞及びリデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞を予定する。内閣総理大臣賞及び大臣賞は「個人・グループ・学校」及び「事業所・地方公共団体等」の2分野について賞を設ける。

なお、募集及び審査に十分な期間を取るために、次年度の表彰についても実施する前提で本年度から大臣賞交付申請等の作業を開始する。

また、応募案件の拡大、受賞者の活動内容の効果的な普及啓発を図るための方策について、審査委員会及び企画運営委員会にて検討を行う。

<2020年度 表彰に関する主要スケジュール（実績及び予定）>

（2020年）

| | |
|--------|-----------------------------|
| 1月21日 | 推薦募集開始（推薦機関への案内、ホームページ等で紹介） |
| 2月14日 | 各省後援・大臣賞交付申請 |
| 4月20日 | 推薦募集締切 |
| 5月～8月 | 審査（書面審査、審査委員会における審議（2回）） |
| 10月23日 | 結果発表（14時解禁） |
| 10月27日 | 表彰式 |
| 12月頃 | 次年度に向けての検討（審査委員会） |

（2021年）

| | |
|------|-----------------|
| 1月中旬 | 次年度推薦募集開始 |
| 2月中旬 | 次年度各省後援・大臣賞交付申請 |

2. リデュース・リユース・リサイクルキャンペーンマークによる3Rの普及・促進

企業・地方自治体・市民団体・業界団体・学校等の3R実践活動や啓発・教育活動の場において3Rのアイコンとして広く使用していただくことにより、3Rに対する意識の向上や啓発を図る。キャンペーンマークの使用された事例は、ホームページで紹介する。

キャンペーンマークの存在を広く知ってもらえるように、表彰等の協議会の事業を紹介する機会等を利用して、キャンペーンマークを紹介し、認知度の向上を図る。

また、平成28年度から毎年、全国の市区町村の資源循環に関する部署宛にキャンペーンマークの紹介ちらしを送っている。継続して送った結果、これまでキャンペーンマークを使用したことのない地方自治体や地方の企業等から問い合わせや申請が来るようになっており、少しずつではあるが広まっていると考えられるため、本年度も引き続き市区町村へのPRを行う。

3. 活動強化策の実施

協議会活動を充実させるべく、活動強化策を継続する。内容は企画運営委員会で審議の上で実施する。費用が発生する場合には、企画運営委員会の承認を得た上で「3R推進事業費」から支出する。

活動に継続性を持たせるため、本年度に企画する活動強化策で、次年度4月から総会開催日までに費用が発生する活動がある場合には、本年度の「3R推進事業費」予算の未使用額を上限として、企画運営委員会で承認を得た上で実施し、その費用計上は次年度とする。

また、「3R推進ポスターの制作・配布」については、3R推進ポスターのデザインコンテストの募集に十分な期間を取るために、次年度も行うことを企画運営委員会で承認を得た上で本年度から募集開始を行い、募集案内の送付等の作業を開始する。次年度の募集に係る費用は本年度の募集にかかった額を目安として、その費用計上は次年度とする。

1) 企画運営委員会

前年度に引き続き、協議会活動を充実させるべく活動強化策の具体的な内容の検討や意見交換を行い、予算等を勘案の上で実施する。

また、平成29年12月から行っている3R推進功労者等表彰の応募数増加策についての検討も継続して行う。

2) 3R連絡会

行政、会員団体、その会員企業に対象を限定した情報提供の場とし、広範な3R動向の把握、交流を図る。テーマについては、業界の3Rの動向、法改正などの国内の動向、欧州の資源循環戦略、SDGsなどの世界の動向と幅広い視点で情報を得られる場を構築していく。

3) 優秀 3 R 推進活動発表会

前年度の 3 R 推進功労者等表彰の大臣賞受賞者を中心に受賞の取組や受賞後の発展について発表していただき、行政所管、産業分野を越えて広く共有化、普及啓発を図る（2020 年度総会后開催）。

4) 3 R 推進ポスターの制作・配布

工場、工事現場、オフィス、流通などのビジネス現場や公共の場において事業者による 3 R 活動の推進を訴求する「3 R 推進ポスター」を制作し、10 月の 3 R 推進月間に合わせて会員団体、関係省庁、表彰の推薦機関となっている地方自治体などに配り、3 R 推進の呼びかけのツールとして利用を呼び掛ける。

ポスターのデザインは、デザインコンテストを開催し、選考会で最優秀作品に選ばれた作品を使用する。応募は、個人だけでなく、専門学校などからまとめて行われることもあり、学校のカリキュラムなどにおいてデザインする題材として 3 R を取り上げていると思われるケースが散見される。このためコンテストでは、単にデザインを募集するだけでなく、応募することを通じて 3 R や循環型社会について考えを深める機会となるように 3 R についての資料なども提供していく。

ポスターのデザイン公募時やポスターの配布時には、当協議会の会員団体、関係省庁だけでなく、3 R 関連団体に協力を呼びかけて広報に努め、ポスターの利用促進に努める。

5) 3 R 関連の機関や団体等との協業

3 R 関連の機関や団体との協業を積極的に行い、より広範な 3 R の情報提供に努める。

協議会会員等が行っている 3 R 関連イベントを後援したり、協議会ホームページで紹介したり、様々な方法で 3 R の情報がより広く伝わるよう努める。

また、出展や共催などを通じて、他の団体との情報共有や、企業等の 3 R の取組などの情報収集を行う。

6) 3 R 推進協議会事業活動の広報強化

様々な機会をとらえて協議会の活動の紹介を行う。

3 R 推進功労者等表彰については、優れた取組を広く集めるため、表彰制度の認知度をさらに高める。3 R キャンペーンマーク、3 R 推進ポスターについては、一緒に 3 R へ参画を呼び掛ける仕組みとして推進する。

以前と異なり、協議会のホームページを見て問い合わせや質問が増えることが増えた。過去は協議会会員、関係省庁、3 R 関係団体の関係者、表彰受賞者との直接的なコミュニケーションが中心であったが、資源循環への関心が高まる中でインターネット検索などにより当協議会を知った事業者などから電話や E メールで質問などが来るが増えている。こうした社会環境も踏まえて、ホームページなどを中心に 3 R 推進の訴求や 3 R についての情報を発信していく。

以上

予算計画

2020 年度 収支予算書

自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|---|-------|--|
| I 収入の部 | | |
| 1. 会費収入 | 4,210 | 退会 1 団体 |
| 2. 前期繰越収支差額 | 3,123 | |
| 当期収入合計 (A) | 7,333 | |
| II 支出の部 | | |
| 1. リデュース・リユース・リサイクル 推進功労者等表彰事業の実施 | 3,540 | 表彰式会場費及び運営費、審査委員会関係費、 推薦要領・表彰結果冊子印刷費・発送費用、 審査結果送付費用、表彰状等作成費等 |
| 2. 3R キャンペーンマークの普及 | 50 | PR 等費用 |
| 3. 企画運営委員会経費 | 0 | 交通費等は、各委員又はその所属団体が負担 |
| 4. 3R 推進事業費 ・ホームページ関連費 ・優秀 3R 推進活動発表会 ・3R 推進ポスター制作 ・表彰受賞者のその後の展開フォロー等 | 1,000 | ホームページ関連費は、サーバーレンタル費 用、ドメイン名使用料等 |
| 5. その他経費 | 50 | 理事会・総会開催費等 |
| 6. 事務局経費 | 0 | 上記 1～5 に係る事務局経費。 実際に発生する事務局経費は、協議の結果、 産業環境管理協会が負担する（人件費及び事 務局運営諸費用） |
| 7. 管理費 | 100 | 消耗品購入、封筒印刷費、事務通信費、振込 手数料等（直接事務に係る費用のみ。事務局 運営諸費用を除く） |
| 当期支出合計 (B) | 4,740 | |
| 当期収支差額 (A) - (B) | 2,593 | 当期繰越予定額 |